

# ファイナンシャルインクルージョンコミットメント

---

丸井グループは「お客さまのお役に立つために進化し続ける」「人の成長=企業の成長」という経営理念に基づき、「すべての人が『しあわせ』を感じられるインクルーシブな社会を共に創る」ことをミッションに掲げています。

私たちの考える「しあわせ」とは経済的な豊かさだけでなく精神的な豊かさとしての「しあわせ」であり、一人ひとりの個がエンパワーできるWell-beingな状態であることです。そして、年齢・性別・国籍・身体的特徴や境遇にかかわらず、すべての人が自分らしい「しあわせ」を選択することができる社会の実現をめざしています。

その鍵となるのが、誰も置き去りにしない「インクルージョン（包摂）」という価値観です。インクルージョンには、これまで見過ごされてきたものを包含する・取り込むという意味があります。丸井グループにおけるインクルージョンとは、ステークホルダーごとに異なる「しあわせ」の重なりあう部分を、当事者であるステークホルダーと共にビジネスを通じて調和・拡大していくことです。つまりインクルージョンは、ミッションであると同時に経営戦略であり、企業価値そのものなのです。

この実現に向けて丸井グループは、2050年ビジョン「インパクトと利益の二項対立を乗り越える」を宣言し、2030年をターゲットとするインパクト目標を設定しています。2050年に向けて特に課題視しているのが、「若者の金融不安と自己実現機会の喪失」「日本における在留外国人の暮らし」「世界における低所得・貧困層の暮らし」です。

私たちは創業以来、金融サービスが一部の富裕層に集中しているという社会課題を乗り越えるべく、若者を中心としたすべての人にクレジットを提供することで信用を共創してきました。お客さまの年齢・職業・年収・国籍に関わらず、すべての人が必要な時に必要なサービスを受けられる「ファイナンシャル・インクルージョン」こそが、丸井グループにおける金融の在り方です。

「信用の共創」というコアバリューを基に金融と非金融サービスを組み合わせることで、一人ひとりの「好き」や「応援する喜び」が駆動する選択肢を増やし、社会課題の解決と利益が両立する「ファイナンシャル・インクルージョン」の拡大に挑戦し続けます。